

**令和 8 年度農林環境専門職大学食堂運営業務委託
公募型企画提案募集要領**

1 実施の目的・趣旨

本業務は、静岡県立農林環境専門職大学食堂の運営を行うことを目的としており、この要領は、本業務を委託する事業者を選定するために実施する企画提案募集について、必要な事項を定めるものである。

なお、委託事業者の選定は、県が設置する「農林環境専門職大学食堂運営業務委託先選定委員会」が、提出された企画提案書、プレゼンテーション及び試食の内容を審査して行う。

2 委託業務の名称

令和 8 年度農林環境専門職大学食堂運営業務委託

3 食堂の概要

- (1) 場 所 静岡県磐田市富丘678-1（農林環境専門職大学C棟） 1階食堂
- (2) 面 積 食堂 約325㎡ 厨房等（事務室含む）約169㎡
- (3) 席 数 食堂 150席
- (4) 寮生数 定員 224名

4 委託業務の内容

(1) 朝食及び夕食の提供

ア 食事の提供期間は原則として、令和 8 年 4 月上旬から令和 9 年 2 月下旬までの、大学の休業日を除く全日の朝食及び夕食とする。ただし 2 日以上連続する休業日の前日の夕食、及び直後の日の朝食は提供しない。

イ 学生寮の寮生に有償で提供する。

(2) 食堂運営（昼食）

ア 食事の提供期間は原則として、令和 8 年 4 月上旬から令和 9 年 2 月下旬までの、大学の休業日を除く全日の昼食とする。

イ 学生（寮生を含む）及び教職員等の利用者に有償で提供する。

5 委託期間

令和 8 年 4 月 1 日（水）から令和 9 年 3 月 31 日（水）まで

6 契約上限額

60,198,363 円（消費税及び地方消費税を含む。）

内訳（固定費 25,295,463 円）

（変動費＝食材費 34,902,900 円）

7 応募資格

- (1) 静岡県内に本社または営業所等の業務拠点を有するものであること。
- (2) 静岡県における競争入札参加資格において、営業種目81「給食」について競争入札参加資格を有する者又は新たに競争入札参加資格審査を受けて参加資格を認められた者であること。
- (3) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (4) 国又は地方公共団体との契約に関して指名停止を受けている期間中でないこと。
- (5) 会社更生法（昭和27年法律第172号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- (6) 静岡県立農林環境専門職大学等で行うプレゼンテーション、打合せ等への出席が円滑にできること。
- (7) 2年以上の食堂の営業実績を有する者であること。
- (8) 公告の日現在において、食品衛生法（昭和22年法律第233号）による行政処分を受けていない者であること。
- (9) 次のアからキのいずれにも該当しないこと。
 - ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に該当する団体（以下「暴力団」という）
 - イ 個人又は法人の代表者が暴力団員等（法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。）である者
 - ウ 法人の役員等（法人の役員又はその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者をいう。）が暴力団員等である者
 - エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員等を利用している者
 - オ 暴力団若しくは暴力団員等に対して、資金等提供若しくは便宜供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し又は関与していると認められる者
 - カ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者
 - キ 相手方が暴力団又は暴力団員等であることを知りながら、これを不当に利用している者

8 応募方法

(1) スケジュール

- | | |
|------------------|---------------------|
| ・ 公告開始 | 令和 8 年 1 月 13 日 (火) |
| ・ 企画提案参加希望者説明会 | 令和 8 年 1 月 21 日 (水) |
| ・ 参加表明書の提出期限 | 令和 8 年 1 月 30 日 (金) |
| ・ 企画提案書の提出期限 | 令和 8 年 2 月 6 日 (金) |
| ・ 審査対象者の資格要件確認通知 | 令和 8 年 2 月 10 日 (火) |
| ・ プレゼンテーション及び検食 | 令和 8 年 2 月 20 日 (金) |
| ・ 選定結果の通知 | 令和 8 年 2 月 24 日 (火) |

なお、応募状況により変更する場合がある。

(2) 企画提案参加希望者説明会の実施

日時： 令和 8 年 1 月 21 日 (水) 午前 10 時から午前 11 時

場所： 静岡県立農林環境専門職大学講義室

対象： 農林環境専門職大学食堂運營業務委託の企画提案への参加を希望する者

- ・ 会場の都合上、参加者は各社 2 人までとする。
- ・ 説明会終了後に質問がある場合は、令和 8 年 1 月 23 日 (金) 午前 9 時まで
に、所定の様式 (別紙 1) により電子メールで提出するものとし、回答は説明
会に参加した全ての者に電子メールにて伝達する。
- ・ 参加者は、電話、メールアドレスの記載のある名刺等を持参すること。

(3) 参加表明書の提出

企画提案への参加を希望する者は、所定の様式 (別紙 2) により参加を表明するものとする。

ア 提出期限

令和 8 年 1 月 30 日 (金) 午後 5 時まで (必着)

イ 提出先

静岡県立農林環境専門職大学 学生課

〒438-8577 磐田市富丘 678 の 1

なお、参加表明書の提出後、辞退を希望する者は、所定の様式 (別紙 3) を令和 8 年 2 月 4 日 (水) 午後 5 時までに上記提出先に提出すること。

(4) 企画提案書等の作成

ア 企画提案書の作成上の留意事項

- (ア) 提出書類は、企画提案書 (別紙 4) を表紙に、下記の順序で企画書 (A 3 版片面) を作成し、通しページを付けること。
- (イ) 企画書は写真やイメージ図等を用いるなど、視覚的にもわかりやすくなるような工夫をすること。また、受託事業者の提案によるもの (斬新なアイデアのあるもの等) は自由に提案することができる。

(ウ) 企画書は、次の表の項目順に従って記載すること。

番号	項目	提出資料に記載する事項又は プレゼンテーションすべき事項	ページ 数上限
1	基本項目	(1) 基本的なコンセプト（農林業を学び、農林業者を育てる大学にふさわしい食堂の考え方） (2) 収支計画（1年間） (3) 年間を通じた人員構成及び勤務態勢について (4) 利用者ニーズについて（利用者への配慮、利用者ニーズの把握と反映方法等） (5) 衛生管理、清掃、廃棄物の処理方法 (6) 安全・衛生管理の責任体制（防災・防犯・衛生管理等） (7) その他緊急時の体制・対応等リスク管理 (8) 独自の提案	5
2	食事提供の考え方	(1) 具体的な運営方法（営業時間に合わせた1日のスケジュールも示すこと） (2) 1日のスケジュールにおけるスタッフ体制 (3) 品目（メニュー）計画（カラー写真付） (4) 品目の提供方法（冷凍食品・レトルト食品による提供、本学内厨房又は他の場所での大量調理による配食方式等の提供方法種別を具体的に記載）、フロアオペレーション (5) 食材の仕入先及び仕入方法、安全性 (6) 本学の生産物の活用計画、ジュビロ飯対応 (7) 健康面での配慮、アレルギー対応 (8) 突発的事項（食数や提供時間変更、売り切れ）への対応	5
3	スケジュール表	(1) 業務開始から完了までの月別スケジュール	1

番号	項目	提出資料に記載する事項又は プレゼンテーションすべき事項	ページ 数上限
4	献立	<p>(1)週間献立表</p> <p>①受託した場合を想定し、1週間分の献立を作成する。うち水曜日の昼食1メニューは大学での生産物を使用したジュビロ飯対応のものとする。</p> <p>②各日とも仕様書に基づき、朝食・昼食・夕食の献立を作成する。ただし月曜日の朝食及び金曜日の夕食は除く。</p> <p>③食材の選定について記載する。</p> <p>④献立作成においての工夫した点等考え方を記載する。</p> <p>(2)栄養分析表</p> <p>①朝食、昼食、夕食についてそれぞれ日ごとの一人あたりのカロリーと栄養分析を行い、栄養分析表を作成する。</p> <p>②1週間平均カロリーと栄養価を計算し記載する。</p>	3
5	適正価格、 履行実績	<p>(1)見積内容及び積算根拠</p> <p>(2)過去5年以内の類似する実績についてのPR</p>	1
6	まとめ	総括、提案全体についてのPRポイント等	1

(5) 企画提案書の提出書類

ア 企画提案書（別紙4） 正本1部、副本7部

イ 企画書（16ページ以下） 8部

ウ 見積書（別紙5）

エ 類似事業履行実績確認書（別紙6）

オ 会社概要 8部

カ 県内に営業所等を有することを証明する書類の写し

キ 納税証明書

ク 静岡県一般業務委託に係る競争入札参加資格、又は競争入札参加資格を有することを証した書類の写し

(6) 提出期限、提出先及び提出方法

ア 提出期限

令和 8 年 2 月 6 日（金）午後 5 時まで（必着）

イ 提出先

静岡県立農林環境専門職大学 学生課

〒438-8577 磐田市富丘678の1

ウ 提出方法

- ・直接持参又は郵送（郵送の場合は「書留」とすること）。
- ・持参の場合は平日の午前 9 時から午後 5 時の間とすること（ただし、正午から午後 1 時までの間は除く）。
- ・郵送の場合は令和 8 年 2 月 6 日（金）午後 5 時必着とする。

(7) 事前審査

企画提案希望者が多数（5 者以上）となった場合は、評価項目に従い、提出された企画提案書の事前審査を行い、プレゼンテーション及び検食に参加する者（5 者程度）を選定する。

その場合、事前審査の結果は、令和 8 年 2 月 10 日（火）午後 5 時までに FAX またはメールにて通知する。

(8) プレゼンテーション及び試食

ア 日時

令和 8 年 2 月 20 日（金）※時間は各参加者に個別に連絡する

イ 場所

静岡県立農林環境専門職大学 講義室

- ・集合時間、場所等は、企画提案参加希望者各者に FAX またはメールにて通知する。

ウ プレゼンテーション

- ・1 提案者当たりのプレゼンテーションの時間は、説明 10 分、質疑 10 分とする。
- ・PC 等の機材の持ち込みは可能。なお、プロジェクター、スクリーン等の機材を使用する場合には事前に申し出ること。

エ 試食事項

- ・提案書内の週間献立表の中から、本学が指定した日の 1 メニューを試食に提供すること。
- ・調理済みの食品を持ち込み、現地で配膳等を行うこと。本学の調理室のガスコンロ使用可。電子レンジの貸出しを希望する場合は事前に申し出ること。
- ・試食分は主食・副食とも通常の 1/2 人分とし、提供数は 6 食とする。
また、視覚（見た目）の判断材料として、1 食は 1 名分を配膳する。
- ・1 食分の食器は厨房内にあるものを使用すること。残飯等は持ち帰るものとする。

- ・試食に関して要した全ての費用については、審査対象者の負担とする。

(9) 審査

ア 審査会

農林環境専門職大学食堂運営業務委託先選定委員会の委員が審査する。

イ 評価項目・基準

評価項目		配点	
基本項目	(1) 基本的なコンセプト	70	10
	(2) 収支計画（１年間）		10
	(3) 年間を通じた人員構成及び勤務態勢について		20
	(4) 利用者ニーズについて（利用者への配慮、利用者ニーズの把握と反映方法等）		10
	(5) 衛生管理、清掃、廃棄物の処理方法		20
	(6) 安全・衛生管理の責任体制（防災・防犯・衛生管理等）		10
	(7) その他緊急時の体制・対応等リスク管理		20
食事提供の考え方	(8) 独自の提案	100	20
	(1) 具体的な運営方法		15
	(2) スタッフ体制		15
	(3) 品目（メニュー）計画（カラー写真付）		20
	(4) 品目の提供方法		30
	(5) 食材の仕入先及び仕入方法		10
	(6) 本学の生産物の活用計画、ジュビロ飯対応		10
スケジュール表	(7) 健康面での配慮、アレルギー対応	10	10
	(8) 突発的事項（食数や提供時間変更）への対応		10
献立	(1) 業務開始から完了までの月別スケジュール	10	10
	(1) 週間献立表	25	20
適正価格履行実績	(2) 栄養分析表		5
	(1) 見積内容及び積算根拠	20	5
試食	(2) 過去５年以内の類似する実績についての PR		15
	(1) 視覚（見た目）	25	10
	(2) 味覚（味）、嗅覚（香り）		15
合計		250	

ウ 結果発表

選定結果は、辞退者を除く全ての企画提案者に令和8年2月24日（火）午後5時までに電子メールにて伝達し、おって文書により通知する。

9 その他

- ・ 提出された書類等は返却しない。
- ・ 本企画提案にかかる費用は各企画提案参加希望者の負担とする。
- ・ 契約手続に使用する言語並びに通貨は日本語及び日本円とする。
- ・ 契約保証金は免除する。
- ・ 契約の締結は契約書による。
- ・ 一旦、受領した提出資料の差替え及び再提出がある場合は、プレゼンテーションの5日前までに提出すること。
- ・ 採用した企画提案書の使用権は、静岡県に帰属する。
- ・ 本業務の実施は必ずしも当該企画提案の採用案に沿って行うものではなく、実施に当たっては、本学と協議して実施内容を決定する。

10 問い合わせ先

静岡県立農林環境専門職大学 学生課

〒438-8577 磐田市富丘678の1

電話番号：0538-31-7905

FAX 番号：0538-34-4445

E-mail: noukandaigakusei@pref.shizuoka.lg.jp

(別紙1)

農林環境専門職大学食堂運営業務委託 企画提案質問書

年 月 日

静岡県立農林環境専門職大学 学生課長 様

会 社 名 :

担当者名 :

電話番号 :

F A X 番号 :

E - m a i l :

農林環境専門職大学食堂運営業務委託に係る企画提案について、次の事項を質問します。

番 号	質 問 事 項

- (注) 1 質問がない場合は、提出不要
2 用紙は A4 縦とする。

(別紙2)

農林環境専門職大学食堂運営業務委託 企画提案参加表明書

年 月 日

静岡県立農林環境専門職大学 学生課長 様

所在地
名 称
代表者



下記業務の企画提案募集に参加します。

記

1 公告日 令和8年 月 日

2 業務名 令和8年度農林環境専門職大学食堂運営業務委託

担当者職・氏名	
TEL	
FAX	
E-mail	

(別紙3)

農林環境専門職大学食堂運営業務委託 企画提案辞退届

年 月 日

静岡県立農林環境専門職大学 学生課長 様

所在地

名 称

代表者

㊟

下記業務の企画提案について参加を表明しましたが、辞退いたします。

記

1 公告日 令和8年 月 日

2 業務名 令和8年度農林環境専門職大学食堂運営業務委託

担当者職・氏名	
TEL	
FAX	
E-mail	

(別紙4)

農林環境専門職大学食堂運営業務
企 画 提 案 書

年 月 日

静岡県立農林環境専門職大学 学生課長 様

所在地
名 称
代表者

印

下記の業務について、企画提案書を提出します。

記

1 公告日 令和8年 月 日

2 業務名 令和8年度農林環境専門職大学食堂運営業務委託

【連絡先】 担当者所属_____

氏 名 _____

電話番号 _____

ファックス番号 _____

メールアドレス _____

【記載方法】募集要領 8（4）ア(ウ)に掲示した表の項目に沿って記載してください。
提出時には本枠は削除して構いません。

（この表紙を除き以下 A3 サイズ 16 ページ以下、様式自由）

(別紙5)

農林環境専門職大学食堂運営業務
見 積 書

年 月 日

所在地
名 称
代表者

⑩

区 分		金 額	主 な 内 訳
事業費	変動費 (食材費)	円	
	固定費 (管理費等)	円	
		円	
		円	
		円	
合 計		円	

(記載上の注意事項)

- 1 消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、経費見積額の上限は、60,198,363 円（消費税 地方消費税を含む）としてください。ただし固定費は 25,295,463 円を上限とし、変動費は 34,902,900 円と同額とする。
- 2 管理費・諸経費等を含めてください。

(別紙6)

農林環境専門職大学食堂運営業務
類似事業履行実績確認書

提案者名

No.	実施時期	事業内容	委託元 (受託金額)
1			
2			
3			

(注)

- 1 本事業に類似したものの過去における実施例を記載してください。(補足資料があれば添付してください。)
- 2 委託元(受託金額)の欄については、当該事業が受託事業でない場合は独自事業とし()内は事業費を記載してください。